

Weekly Report

2011～2012年度



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

平成23年11月1日(火)

第1603回例会

会長 中島 眞一

幹事 佐藤 進

会報 中村 和広

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ

<http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>



作者の言葉
我が百合丘ロータリークラブの
のちのちの未来は、
地味に、有る様か、
こころの上には、
に、見られ、
知る、
それ、
な、
清、
や、
大

第1603回例会記録 平成23年11月1日(火) 17/46回

<点鐘> 中島眞一会長

<ソング> 君が代 奉仕の理想

<お客様ご紹介> 中島眞一会長

財団学友 南日美奈子様

米山奨学生 任賢豪君

中島眞一会長より任賢豪君に奨学金が授与されました。



<祝い事> 北島親陸委員長

会員誕生 野島会員、吉田会員、鴨志田会員



夫人誕生 佐藤幹事、高田会員、結城会員

小塚会員、山崎会員、寺尾会員

笠会員の奥様

入会記念 佐藤幹事、安藤志子会員

<会長報告> 中島眞一会長

先に理事会がありましたので報告いたします。

- ・11/29(火) 職場訪問 予算1名3,000円、不足分は会費より充当されることが承認されました。
- ・クリスマス家族会会費 ビジター・会員10,000円 中学生以下は無料が承認されました。招待者は麻生警察署長、麻生区長、麻生RC 会長・幹事です。詳細が決まりましたら後日ご報告いたします。
- ・次年度の役員が決定しました。後ほど安藤登指名委員長より発表があります。
- ・インターアクト海外研修 クラブより50,000円を餞別として拠出いたします。
- ・あさお区民まつり 実行委員会と反省会 3,000円 12/2(金) 確井会員に依頼いたします。

以下会長報告です。

1. クラブ社会奉仕委員長会議開催のご案内

11/22(火) 17:00～ メモワールプラザソシア21

第1605回 11月15日 クラブフォーラム② 35周年

第1606回 11月29日 職場訪問

第1607回 12月6日 年次総会・委員会報告 クラブ奉仕、社会奉仕委員会

※諸事情により、スケジュールは変更になる場合があります。

白井社会奉仕委員長に依頼いたします。

2. クラブ奉仕委員長会議開催のご案内

11/15(火) 15:00～ メモワールプラザソシア21
小塚クラブ奉仕委員長に依頼いたします。

3. 地区大会に於いて米山奨学生の皆さまを壇上で紹介いたします。任君が出席いたします。

4. 会長・幹事会

11/9(水) 柏屋 会長・幹事で出席いたします。

<幹事報告> 佐藤幹事

*文書着 川崎多摩RC

*その他

・地区大会 全員登録ですのでよろしくお願ひいたします。

11/5(土) 10:30 JR登戸駅改札口 幹事がお待ちしております。時間厳守でお願いいたします。

<ニコニコ委員会> 古澤委員長

中島真一会長→「土曜日は地区大会です。皆さまのご参加をお願いいたします」。佐藤幹事→「南日様、卓話よろしくお願ひいたします」。大矢会員→「三男、高弓が日展に入選しました」。中村会員→「本日、FMヨコハマの生放送でミスモ編集部が取材を受けました」。古澤会員→「弊社のスケールスポーツが山梨大学の教材になりました」。以下、感謝をこめてニコニコへ。安藤登会員、安藤亨会員、安藤志子会員、井上勇会員、伊丹会員、鴨志田会員、北島会員、小塚会員、内藤会員、中島健児会員、野島会員、佐々木会員、嶋会員、白井会員、高田会員、玉井会員、寺尾会員、碓井会員、渡邊会員、山口篤会員、山口福枝会員、結城会員。

<出席委員会> 山口篤委員

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第1603回	42*	34	8		80.95%
第1602回	42*	30	12	5	83.33%

*出席免除会員2

<ロータリー財団委員会> 井上勇委員長

佐藤幹事→「入会記念として」。

<米山奨学委員会> 中島健児委員長

安藤志子会員→「入会記念、達成です」。鴨志田会員→「誕生日を祝して」。野島会員→「誕生日祝ありがとうございます」。小塚会員→「家内、弘子のパース

ディを記念して」。結城会員からもいただきました。

<プログラム委員会> 野島委員長

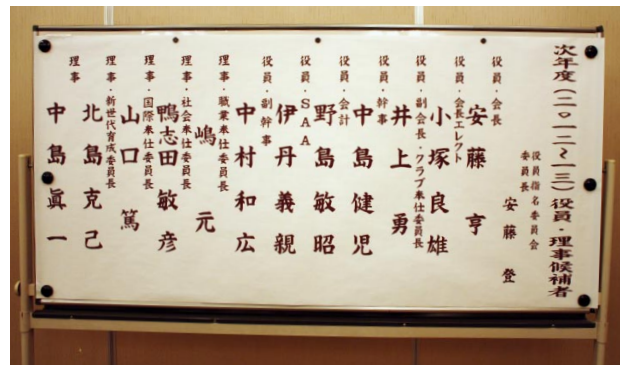
12/6(火) 年次総会の他に、クラブ奉仕委員会、社会奉仕委員会報告があります。

<次年度役員・理事候補者紹介> 安藤登指名委員長

指名委員会はクラブ会員細則第1条1節により、選挙1ヶ月前の例会に推薦する役員・理事の名前が整いましたので、発表し1ヶ月間の公示をいたします。

——2012～13年度 役員・理事候補者(敬称略)——

役員・会長	安藤 亨
役員・会長エレクト	小塚 良雄
役員・副会長・クラブ奉仕委員長	井上 勇
役員・幹事	中島 健児
役員・会計	野島 敏昭
役員・SAA	伊丹 義親
役員・副幹事	中村 和広
理事・職業奉仕委員長	嶋 元
理事・社会奉仕委員長	鴨志田敏彦
理事・国際奉仕委員長	山口 篤
理事・新世代奉仕委員長	北島 克己
理事	中島 真一



<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	27件	27,000円	467件	577,245円
財団	1件	10,000円	16件	150,000円
パネファクター	0件	0円	2件	156,000円
米山	5件	60,000円	19件	243,000円

本日のプログラム

<招聘卓話>

財団学友 南日美奈子様

1978年 横浜南RC推薦で、ロータリー国際親善奨学生として、スイス・ジュネーブ音楽院に留学。現在はフリーのピアニスト。ロータリークラブ主催のチャリティコンサート、クラシック同好会コンサート他多数のご活躍。

私は30年前に留学しましたが、その時の留学経験が現在の活動に大きく結びつき、私の人生の宝となり大変感謝しております。本日は留学体験で得た事についてお話したいと思います。

音楽を専攻する者の特徴的なこととして、ピアノ・ヴァイオリンなどは幼少時から始め、長期間の専門的準備の後によく高校・大学と専門課程に進みます。マンツーマンのレッスンは日本の芸事の『仕込む』という事と比較されますが、西洋のそれはある程度の約束事、枠組みの範囲はあるものの、自主性・主体性を重んじるという事です。日本の音楽教育ではどうしても仕込む要素があり、それによって技術的に大変向上はするものの、肝心な中身、表現したいものが弱いという欠点から逃れられません。

ジュネーブ音楽院、ヒルトブラン教授のクラスにはヨーロッパ中から多数学生が集まり、技術的には日本人より劣る生徒が、しっかりと自分の意見を持って先生と対等に議論を交わす姿を目にした時は、とても大きな驚きでした。

またジュネーブは国際都市という土地柄から、色々な国からの亡命者が多い都市でもあります。私が住んでいた家にルーマニアから亡命してきたばかりの女性が住み始め、お互いが片言で話しをした内容からすると、命に係わることが介在する中、家族を残して亡命した、とのことでした。それまではまるで別世界の話だったものが、現実味を帯びた忘れられない出来事の一つです。

現在はインターネットなどで、簡単に情報が手に入ります。わざわざヨーロッパに留学して勉強しなくても、と若い人達は思うかもしれません。しかしながら、音楽の生まれた土地に降り立ち、そこで暮らす人々の考えを感じることは、どんな分野の人にとってもすばらしい宝物であり、有形無形にかかわらずとても大事なことです。私はロータリーの行事にも参加させていただき、普通の学生留学だけでは得られなかった、とても貴重な時間を過ごせて大変感謝しております。

